

発行日 2011年1月25日
編集責任 さいたま市議会議員

土井裕之 (無所属)

tel 048-886-2858
fax 048-873-3446

E-mail doi@doih.net
HP http://doih.net

FROM EDITOR

ささ寒い…今年の冬は何と寒いのでしょうか。いやいや、冬は寒いからこそ冬なのですし、元々寒さが苦手な私は人一倍寒さを感じるのでしょうか。でも、それを差し引いても、寒い。そんな私の心温まる瞬間。通勤・通学の皆さんから言葉をいただく時です。その激励に応えるべく、震え口籠り見苦しい姿を晒しながらも乗り切ります。まだまだ寒さは続くようです。くれぐれもご自愛ください。寒さが明けたら今度は花粉…



<http://doih.net>

ツイッター (doihiroyuki) DOI-LOG (ブログ) 随時更新中! ぜひお立ち寄りください。

PAST 主な出来事

- 1.19 予算提案回答/会派会議
- 1.21 真田教授講演会

FUTURE 次週の予定

- 1.25 構想日本 | フォーラムゲスト出演
竹原前阿久根市長と、同席することとなりました。「市民にも覚悟が求められる一統一地方選を前に、地方自治体の本質を考える」●1月25日(火)18:30~20:30(18:00開場)●日本財団2F●参加費:1000円●ゲスト:竹原信一(前阿久根市長)/穂坂邦夫(NPO法人地方自立政策研究所理事長)/土井裕之他/コーディネーター:加藤秀樹(構想日本代表)
- 1.26 議会運営委員会/立候補者説明会
- 1.27 会派会議/見沼特別委員会
- 1.30 財政自主研

2月議会は2月1日から3月4日の予定です。

編集責任 さいたま市議会議員
土井裕之

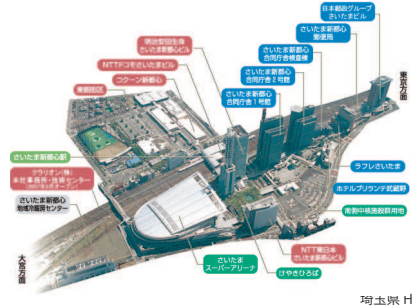
profile:

1971年旧浦和生まれ。川口北高校卒業。武道・市民運動を経て1999年より浦和市議2年。3市合併時に退職。2003年・07年さいたま市議当選。08年、明大公共政策大学院卒業(修士)。空手5段、防災士取得。



【連載】さいたま市の課題

②さいたま新都心



河玉景 HP

業務核都市(*)として指定され、浦和・大宮・与野合併の起爆剤ともなり、さいたま市の中心に位置する。実態は期待された通りになっておらず、企業は集まらず、官庁も本庁の移転はなく出先機関ばかりが集まっている。

最近、隣接する北与野駅前のビルを管理する第3セクター「与野都市開発」の経営が傾き、14億円の財政支援を決めたが、さいたま新都心の低迷が遠因にある。

さいたま市・埼玉県・都市再生機構の3者が土地を所有する「8-1A」街区。この場所に賑わいを創出するための打開策、タワー誘致(現墨田のスカイツリーに)や高層ビル建設構想(昨年7月5日三菱撤退表明)もうまくいかなかった。

新都心の受け皿論を肯定的に主張した合併推進派には、この点の責任を取ってほしいところだが、反対派だった私も市議会議員として責任ある立場にある。有識者に聞いてみたところ、「病院の誘致」「外資系の企業の誘致」などの案が寄せられている。

最も危惧するシナリオは、最大の土地の所有者である都市再生機構が、民間化の影響で土地を売却し、結局マンション群ができてしまうことである。せっかく創られた一等地が結局マンションとはあまりに悲しい。残された時間はあまりないだろう。市・県の関係者の本気が試されている。

※業務核都市…東京一極集中の回避の受け皿として指定された都市。多極分散型国土形成促進法(1988年制定)で制度化。

「2. 税金の使用は必要な分野に集中する。」の解説

【連載】**納税者主義!!**

当然ことでありながら、できていないのは「税金を必要なことに使用する」ためのシステム。必要性はその都度時代の流れで変わる。20年前に必要なだとされた事業でも、今必要とは限らない。事業仕分けなどを駆使し不断の見直しに着手するべきだ。特に「児童虐待」「介護の基盤整備」「貧困解消の自立支援」には集中して取り組むべき課題だ。



1. 納得と理解を得る説明責任を徹底する議会・行政を!
 2. 税金は必要な事業に集中を!
 3. 負担を増やす前にやるべきことがある!
 4. 自立支援で納税者となるチャンス!
- ※次回は「3」を説明します。

【連載】

「事業仕分け」結果活用③

シティカップ開催事業

【解説】当初の目的はサッカーのまちづくりを「海外のチームを誘致」して開催することだった。しかし現実には、誘致できず迷走している。この2月にはさいたまダービー(レッズvsアルディージャ)がおこなわれるとの報道もあったが、目的が変化以上、その必要性も含めて見直す必要がある。

互助会事務事業

【解説】公務員特権とも言うべき事業。もちろん自前で運営するのなら何ら問題はないが、ここに公費が投入されている。公費投入の是非を検討する段階である。

事業番号	事業名	仕分け結果	会派政策提案
A-7	シティカップ開催事業	不要	廃止も含めた抜本的見直しを検討すること
A-8	互助会事務事業	不要	互助会への公費投入の是非については検討すること

所属委員会

市民生活常任委員会【委員長】・議会運営委員会
見沼田圃将来ビジョン特別委員会・予算委員会

MEMO

災害伝言ダイヤル…171
帰宅困難者支援場所…コンビニ・都立高校ほか
児童虐待通報ダイヤル…0570-064-000